
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第185号

2014/02/26配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 2/20～2/26までの更新情報 -----

●官報情報

【2014/02/20】

- ・農林水産省告示「農薬を登録した件(農林水産二七二～二七四)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140220/20140220g00034/20140220g000340008f.html>

標記告示が掲載された。

【2014/02/20】

- ・農林水産省告示「農薬を再登録した件(農林水産二七五)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140220/20140220g00034/20140220g000340008f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省

【2014/02/20】

- ・第2回化学物質政策小委員会フロン類等対策ワーキンググループ、フロン類等対策小委員会 合同会議-議事録

→ http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon_wg/pdf/002_gijiroku.pdf

1月17日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

(1) 指針の骨子について

(2) 管理者・充填回収業・情報処理センターの取組の方向性について

など。

【2014/02/20】

・平成26年度化学物質安全対策(化学物質管理分野におけるアジア諸国との二国間協力に関する調査)の入札情報を掲載しました。

→ http://www.meti.go.jp/information_2/data/20140220004.html

標記お知らせが掲載された。

【2014/02/20】

・平成26年度化学物質安全対策(消費者製品に含まれる化学物質の室内暴露評価に係る調査)の入札情報を掲載しました。

→ http://www.meti.go.jp/information_2/data/20140220005.html

標記お知らせが掲載された。

【2014/02/21】

・第一種フロン類再生業者の許可につきまして(改正フロン法に基づく回収・再生・破壊規制)

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/ozone/law_furon_kyoka-new.html

標記お知らせが掲載された。

【2014/02/21】

・「試験研究用の第一種特定化学物質等の輸入確認申請に係る申請書の用途を証明する書類(確約書等)の記載要領について」を改訂しました。

→

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/todoke/import/import_guideline_140221.pdf

標記資料が掲載された。

【2014/2/25】

・化学物質規制と我が国企業のアジア展開に関する研究会第4回情報共有ワーキンググループ-開催通知

→ <https://www.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/7321>

3月11日に標記会合が開催される。議題は、「製品含有化学物質の情報伝達スキームの在り方について（素案）」について、など。

●厚生労働省・農林水産省

【2014/02/19】

・第56回 コーデックス連絡協議会の開催及び一般傍聴について

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000037234.html>

・農林水産省

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/ki jun/140219.html>

3月12日に標記会合が開催される。議題は、

○最近コーデックス委員会で検討された議題について

・第1回 スパイス・料理用ハーブ部会

・第33回 魚類・水産製品部会

○今後コーデックス委員会で検討される議題について

・第8回 食品汚染物質部会

・第46回 食品添加物部会

・第28回 一般原則部会

・第46回 残留農薬部会

など。

●厚生労働省

【2014/02/18】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第27報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000037495.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/19】

・労働安全衛生法に基づく新規化学物質関連手続きについて

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei06/index.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/20】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第28報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000037718.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/21】

・労働安全衛生法に基づく新規化学物質製造(輸入)届

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei06/01h.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/24】

・輸入食品に対する検査命令の実施～韓国産エゴマ、その加工品～

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000037971.html>

標記お知らせが掲載された。

●環境省

【2014/02/18】

・中央環境審議会大気・騒音振動部会健康リスク総合専門委員会(第15回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17762>

3月3日に標記会合が開催される。議題は、

(1)パブリックコメントの実施結果について

(2)健康リスク総合専門委員会報告案について

など。

【2014/02/18】

・ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金による支援の拡充案に対する意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17765>

2月18日から3月19日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2014/02/20】

- ・第11回PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17769>

2月28日に標記会合が開催される。議題は、今後のPCB廃棄物処理の推進策について、など。

【2014/02/20】

- ・中央環境審議会水環境部会排水規制等専門委員会(第16回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17771>

3月6日に標記会合が開催される。議題は、カドミウムの排水基準等の見直しの検討について(仮)、など。

【2014/02/21】

- ・第一種フロン類再生業の許可に関する申請要領について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17783>

標記お知らせが掲載された。

●農林水産省

【2014/02/20】

- ・「農業資材審議会 農薬分科会(第14回)」の開催及び一般傍聴について

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/140220.html>

3月4日に標記会合が開催される。議題は、

(1) 諮問

- ・特定農薬(特定防除資材)の指定について(諮問)

(2) 報告

- ・特定農薬(特定防除資材)に関する情報提供について
 - ・特定農薬(特定防除資材)の検討対象としている資材の取扱いについて
- など。
-

【2014/02/21】

- ・「平成24年度 国産玄米及び精米中のヒ素の含有実態調査」の結果について
- <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/140221.html>

標記調査結果が取りまとめられた。

●国土交通省

【2014/02/21】

- ・「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則の一部を改正する省令案」に関するパブリックコメントの募集について
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155140101&Mode=0>

2月21日から3月24日までの間、標記の意見募集が行われている。

●内閣府食品安全委員会

【2014/02/18】

- ・第503回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(1月10日～1月24日収集分)について
- http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20140217_503sfc.pdf

標記資料が掲載された。

●国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)

【2014/02/19】

- ・食品安全情報(化学物質) No. 04 (2014. 02. 19)
- <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2014/foodinfo201404c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

【2014/02/24】

- ・国際化学物質簡潔評価文書(CICAD) (No. 76 無機三価クロム化合物)の翻訳を掲載しました。
- <http://www.nihs.go.jp/hse/cicad/full/no76/full176.pdf>

標記資料が掲載された。

【2014/02/24】

・EUリスク評価書(クロロジフルオロメタン、ジフェニルアミン、2,4,4-トリメチルペンテン、2-フルアルデヒド、メテナミン)の翻訳を掲載しました。

・クロロジフルオロメタン(CAS:75-45-6)

→ http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/eu/euj/75-45-6_j.pdf

・ジフェニルアミン(CAS:122-39-4)

→ http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/eu/euj/122-39-4_j.pdf

・2,4,4-トリメチルペンテン(CAS:25167-70-8)

→ http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/eu/euj/25167-70-8_j.pdf

・2-フルアルデヒド(CAS:98-01-1)

→ http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/eu/euj/98-01-1_j.pdf

・メテナミン(CAS:100-97-0)

→ http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/eu/euj/100-97-0_j.pdf

標記資料が掲載された。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2014/02/20】

・[メールマガジン]バックナンバーに第522号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No522.htm

標記情報が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2014/02/21】

・[J-Net21]REACH コラム:海外法規制の基礎解説その2~WEEE指令、RoHS指令やREACH規則などの関係整理～

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/140221.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/02/21】

・ [J-Net21]REACH Q.422:フタル酸エステル類(DEHP、BBP、DBP)を含有する成形品の輸出について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/422.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2014/02/21】

・ [J-Net21]RoHS Q.414:EEEに該当しない場合、RoHS指令への対応について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/414.html>

標記Q&Aが掲載された。

●海外環境協力センター (OECC)

【2014/02/20】

・ 中国環境情報1月号を掲載しました。

→ <http://www.oecc.or.jp/contents/china/china1401.html>

標記資料が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2014/02/18】

・ ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→ <http://echa.europa.eu/information-on-chemicals/testing-proposals/current>

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、以下36物質に対する合計68件の試験情報の提出を要請した。コメントの提出期限は、4月4日。

- ・ 1,1'-(1,1,2,2-tetramethylethylene)dibenzene (CAS:1889-67-4)
- ・ 1,1'-(1,1-dimethyl-3-methylene-1,3-propanediyl)bisbenzene (CAS:6362-80-7)
- ・ 1,3-diisopropylbenzene (CAS:99-62-7)
- ・ 1-(vinylxy)octadecane (CAS:930-02-9)
- ・ 1-ethynylcyclohexanol (CAS:78-27-3)
- ・ 1-isopropyl-4-methylcyclohexane (CAS:99-82-1)
- ・ 2,2'-p-phenylenedioxydiethanol (CAS:104-38-1)
- ・ 2,2,4-trimethylpentane-1,3-diol (CAS:144-19-4)
- ・ 2,2-dimethyl-3-oxopropyl dodecanoate (CAS:102985-93-3)
- ・ 2,6,10-trimethyldodecane (CAS:3891-98-3)

- 2-ethylaminoethanol (CAS:110-73-6)
- 2-ethylanthraquinone (CAS:84-51-5)
- 3, 5, 5-trimethylhexyl acetate (CAS:58430-94-7)
- 4-(1-methyl-1-phenylethyl)-N-[4-(1-methyl-1-phenylethyl)phenyl]aniline (CAS:10081-67-1)
- [4-[p, p'-bis(dimethylamino)benzhydrylidene]cyclohexa-2, 5-dien-1-ylidene]dimethylammonium m-[[p-anilinophenyl]azo]benzenesulphonate (CAS:65113-55-5)
- Acetic acid, chloro-, sodium salt, reaction products with 4, 5-dihydro-2-undecyl-1H-imidazole-1-ethanol and sodium hydroxide (CAS:68608-66-2)
- benzyltoluene (CAS:27776-01-8) || Note: testing proposed with 1, 1-Diphenylethane (CAS:38888-98-1)
- bis(2-butoxyethyl) adipate (CAS:141-18-4)
- bis(4-(1, 1, 3, 3-tetramethylbutyl)phenyl) amine (CAS:15721-78-5)
- carbonohydrazide (CAS:497-18-7)
- diethyl carbonate (CAS:105-58-8)
- diisopentyl ether (CAS:544-01-4)
- diphenyl sulphone (CAS:127-63-9)
- diphenyl (2, 4, 6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide (CAS:75980-60-8)
- Fatty acids, tall oil and rosin reacted with maleic anhydride (CAS:なし)
- Heptan-1-ol (CAS:111-70-6)
- isopropylcyclohexane (CAS:696-29-7)
- Morpholine, 4-C12-14-alkyl derivs. (CAS:1402434-48-3)
- N-isopropylhydroxylamine (CAS:5080-22-8)
- N-phenyl-N-[(trichloromethyl)thio]benzenesulphonamide (CAS:2280-49-1)
- octa-1, 7-diene (CAS:3710-30-3)
- pentan-2-one (CAS:107-87-9)
- Poly-(1, 4-diisopropylbenzol) (CAS:なし)
- Reaction mass of 2-(1, 1-dimethylpropyl)anthraquinone and 2-(1, 2-dimethylpropyl)anthraquinone (CAS:なし)
- Sulfonium compounds, C11-14-alkylbis(hydroxyethyl), 2-hydroxyethyl sulfates (salts) (CAS:78169-20-7)
- tetradecahydro-7-isopropyl-1, 4a-dimethylphenanthren-1-methanol (CAS:13393-93-6)

【2014/02/21】

- Companies can now apply to include active substances in Annex I of the BPR
-

http://echa.europa.eu/view-article/--journal_content/title/companies-can-now-apply-to-include-active-substances-in-annex-i-of-the-bpr

ECHAは、殺生物製品規則 (BPR) の附属書Iに活性物質を事業者が追加収載

できる規則を施行したことを発表した。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2014/02/20】

- ・ EPA Proposes New Safety Measures to Protect Farm Workers from Pesticide Exposure

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/ef8530fc7484d94d85257c85006a24f6!OpenDocument>

米国EPAは、農薬による暴露から農場の作業員を保護するための新たな安全対策を提案した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
→ chem-manage@nite.go.jp
- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム